

特 徴

◎高画質ハイビジョン(720P) ◎動感検知 ◎サイクル録画

1. 安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

△ 警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△ 注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

⊘ 禁止の行為を示します。	ⓘ 実行しなくてはならない内容を示します。
---------------	-----------------------

警告

- ⓘ 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ⓘ 本製品をフロントガラスに設置する場合、フロントガラスの上部 20%の範囲内に取り付けてください。また、検査標章(車検ステッカー)等に重ならないように設置してください。
- ⓘ 本製品の取り付け及び配線コードがエアバックの動作妨げにならないようにしてください。エアバックが動作した際、ケガをする恐れがあります。
- ⊘ お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⊘ 異物、油滴、液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ サンシェードをご使用の場合は、本製品をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないでください。高温になり故障や火災の原因となる恐れがあります。
- ⊘ 運転中は走行中にカメラおよびアプリの操作をしないでください。
- ⓘ 本製品の電源供給は付属のカーシガー電源アダプターまたはバッテリー直結ケーブル(別売)をご使用ください。

注意

- ⓘ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続は動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
- ⊘ 機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ⊘ 不安定な場所に設置しないでください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⊘ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ⓘ 事前に試し撮りをして画像を確認してください。
- ⊘ 次のような場所では使用及び保管しないでください。火災、故障の原因となります。
(油煙や湯気が直接当たる場所。熱器具、加湿器の近く。可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。)

- ・ 撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- ・ 急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- ・ 他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- ・ 機器の動作が異常な場合は、リセット操作を行ってください。
- ・ この機器の保証は国内に限り有効です。
- ・ 本製品は防塵、防水仕様ではありません。

<電池のリサイクルにご協力ください>

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。ご使用済みの製品は分解せずそのままリサイクル協力店へご持参ください。

2. 準備

1. 本体を充電する

※初めてご使用になられる場合は、電池の充電が足りないと動作不良を起こします。
カーシガー電源アダプターを接続して本製品の電源をオフにし、約1時間充電を行ってください。

2. microSD カードの挿入

対応 microSD カード

記録メモリ	容量	スピードクラス
microSDHC microSDXC	512GB まで	V10 以上

重要

- microSD カードには、本機で記録したデータ以外入れないでください。
- ご使用前にパソコンまたはアプリから FAT 形式で初期化してください。
- microSD カードは消耗品です。3ヶ月に一回程度の初期化、年に1回以上の交換を推奨します。

1) microSD カードの挿入／取り出し

必ず本体の電源がオフの状態で行ってください。

microSD カード挿入口に、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※microSD カードの金属端子面がレンズ側を向くように挿入します。(注意) 機器の隙間にカードを誤挿入しないように注意下さい。

取り出すときは、カードを押し込み、飛び出したカードを引き抜いてください。

2) microSD カードの初期化(フォーマット)

ご使用前に本製品の設定メニューから、microSD カードをフォーマットしてください。

3. 試し撮り・動作確認をする

※ドライブレコーダーを設置する前に電源に接続し、正常に動作(表示、録画、操作)するかご確認ください。

3. 本体を取り付ける

※LCD 表面とレンズには保護フィルムが貼られていますので、剥がしてご使用ください。

取り付けの注意

- 取り付ける前に、フロントガラスの汚れや油分をふき取ってください。
- フロントガラスの上部 20%の範囲内に設置してください。
- 視界や運転、エアバックの動作の妨げにならないよう設置してください。
- 検査標章(車検ステッカー)等に重ならないように設置してください。
- 綺麗な映像を録画する為に、ワイパーの可動範囲内の取り付けをおすすめします。



1) スタンドを本体に差し込み、吸盤をフロントガラスに貼り付けます。

4. 電源の接続(配線)

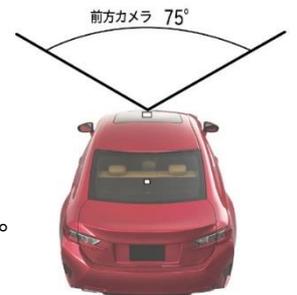
カーシガー電源アダプターを電源接続口に差し、使用時は常時電源を供給してください。

ケーブルをフロントガラスの枠の隙間などに固定してください。

※カーシガーがない場合は、バッテリー直結ケーブル(別売)をご使用ください。

(※1) 常用的に車を使用されている場合は充電不足にはなりません。

(※2) 車種によってカーシガーから電源を常時供給している場合は、降車時に電源ケーブルを抜いて下さい。



5. カメラの撮影方向を調節する

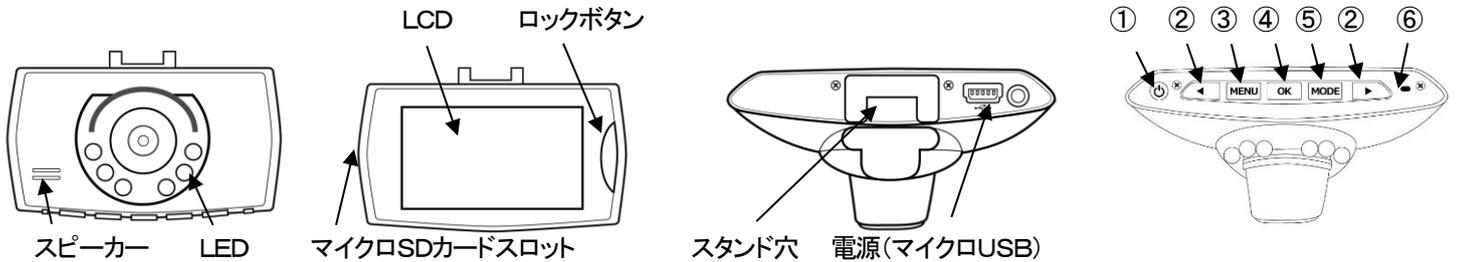
モニターで確認しながらレンズの向きや角度を調節してください。

6. カメラの撮影方向を調節する

必要な設定項目の確認を行ってください。

- ・ 使用言語はシステム設定で言語選択を行い、日本語にしてください。
- ・ 撮影時刻をわかるようにするために日付設定をした後に使用することを推奨します。

3. 各部の名称



4. 操作ボタン説明

- ① 電源 ON/OFF .. 電源ボタンを押すと電源 ON/OFF できます。
(録画中に電源OFFを行うと録画中のファイルを保存後電源が切れます。)
- ② 方向ボタン .. 設定時の項目選択で使用します。
- ③ メニューボタン .. 設定メニューの表示をON/OFFします。
- ④ OKボタン .. 常時は録画停止、開始を行います。
- ⑤ モードボタン .. 録画、写真、再生のモードを変更します。
- ⑥ リセット .. 動作が不安定な場合、リセット処理を行います。

5. 基本操作方法

1) 自動電源ON/OFFによる操作

電源の ON/OFF により、電源ボタンと同等の動きをさせることが可能です。(カーシガー電源によりエンジンに同期して ON/OFF できます。)
有効なマイクロSDカードが挿入されていると、電源ONとともに自動的にビデオ録画を開始します。

(ビデオ録画中の表示について)

上部中央に赤丸印で点滅と共に、右下に赤色で録画時間を表示します。

LED .. 電源 ON で赤点灯します。録画中に青点滅します。

電源マーク .. 充電中、電池状態を表示します。

メモリーカード .. マイクロ SD カードの未挿入時表示します。

(録音)

設定項目で録音の可否を設定します。

(動感検知)

動くものがあると録画を開始し、動くものが無くなるとしばらくすると録画は停止します。

動感検知を設定すると画面の動きで直に録画を開始し、OKボタンで動感設定を解除します。

(サイクル録画機能)

マイクロSDカードが満杯になると古いデータから順に削除し、上書き録画します。

ファイルは上書き録画時間で設定された時間で分割保存されます。

設定項目(上書き録画時間)で設定します。

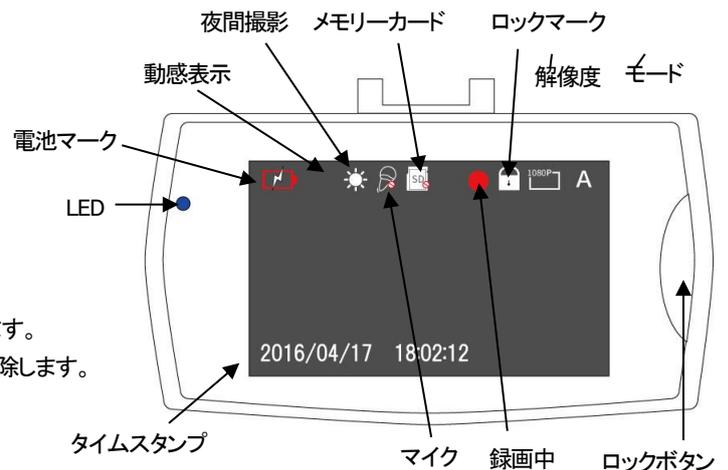
(ファイルロック機能)

ファイルロック機能により、サイクル録画機能でファイルが削除されなくなります。

撮影中に“ロックボタン”を押下するとファイルがロックされ画面上にロックマークを表示します。

(夜間撮影)

電源ボタンを軽く押すと、赤外線 LED が点灯/消灯します。(肉眼では見にくいですが)又、LED点灯状態をマークで表示します



(全マーク表示時の位置)

2) 録画操作 (マニュアル操作による録画操作)

“OKボタン”により録画開始、停止を行えます。

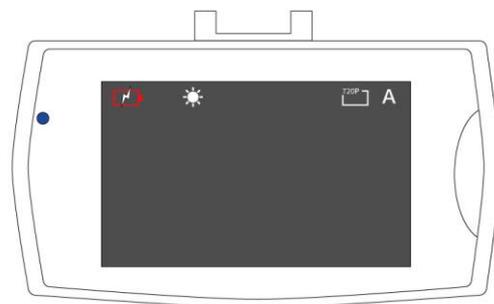
3) モード選択

録画停止中に“モードボタン”を押すと、ビデオ録画→写真撮影→録音→再生のモードを変更できます。画面右上のマークで現在のモードが確認できます。



4) 写真撮影

写真モードにて操作できます。“OKボタン”を押下すると写真を撮影します。



5) 録音

録音モードにて操作できます。“OKボタン”を押下すると録音を開始、終了します。



6) 再生

再生モードで操作できます。

ファイルを“方向ボタン”で選択して“OK”ボタンを押下するとファイルを再生します。

再度“OKボタン”を押すと再生停止します。



<ファイル削除、ロック>

再生モードで“メニューボタン”を押すとメニューが表示され削除、ロック機能が動作します。



7) 設定

(1) 録画停止中に“メニューボタン”を押すと、個別設定画面となります。

再度“メニューボタン”を押すと、共通設定画面となります。



(2) 設定メニューでは“方向ボタン”により項目選択後、“OKボタン”で項目確定します。

“メニューボタン”で前に戻ります。設定可能な内容は設定項目を参照ください。



6. 設定項目

接続モード	項目	設定値	説明
ビデオ	解像度	720P/VGA	ビデオ撮影時の解像度を設定します。
	日付表示	オン/オフ	録画データに日付を表示します。
	動感検知	オン/オフ	動きを検知すると自動で録画をします。
	撮影時間	オフ/1分/3分/5分/10分	1つの録画ファイルの長さを設定します。
	音声録音	オン/オフ	オンで動画と同時に音声も録音します。
写真	解像度	3M/2M/1.3M/0.3M	写真撮影時の解像度を設定します。
共通	フォーマット	microSD カードをフォーマットします。	
	表示言語	日本語にしてお使いください。	
	オート OFF	オフ/1分/3分/5分	自動で電源をオフにします。
	LCD セーバー	オフ/1分/3分/5分	一定時間操作しないと、自動で画面をオフにします。
	初期設定に戻す	工場出荷状態に戻します。	
	電源周波数	50Hz/60Hz	使用地域の商用周波数を指定してください。
	日時設定	日時を設定します。	
	バージョン	バージョン番号を表示します。	

7. PCで再生

マイクロSDを抜いて、記録されているファイルをPCで動画プレーヤを使用して再生ください。推奨動画プレーヤ(GOM PLAYER)

8. よくあるトラブル

- ・録画出来ない。画面表示しない。・・充電操作、リセットを行ってください。
- ・録画ができなくなった・・ファイルロックされたファイルを削除ください。マイクロSDカードを再度フォーマットしてください。

9. 仕様（予告なく変更される場合があります）

LCD	2.2インチ	バッテリー	200mAh/3.7V
カメラ	最大 720P、画角約75°、約100万画素	電源	DC5V、カーシガー電源(DC12~24V 対応)より供給
LED	赤外線 6灯	本体サイズ	約 W88×D38×H53mm、本体 約35g
メモリー	microSDHC32GB まで(クラス 10 以上)	材質	本体・ABS、レンズ・強化ガラス

【同梱品】 本体、スタンド、シガー電源、取扱説明書 ※マイクロSDカードは別売

(注) 信号機は、撮影フレームレートと商用周波数との関係により点滅状態で録画されます。

10. サポート

お問い合わせはこちら



お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>

製品保証書

型番: CART-720P

保証期間: お買い上げ日より1年間

お買い上げ日

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。

販売店名

※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。



株式会社ブロードウォッチ

堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町3丁1-7

<https://www.broadwatch.jp/>

050-3786-0010 (お問い合わせご案内ダイヤル)

MADE IN CHINA

20244